

## 療養費検討専門委員会

### 柔道整復師業界団体

これまでの社会保険審議会及び会計検査院で、問題としている点は以下の通りと理解しております。

1. 柔道整復療養費改定の効果をみると、都道府県別の請求部位数について、なお2倍の格差が残存しているため、さらなる見直しを行う。
2. 平成22年の会計検査院の指摘において、「長期又は頻度が高い施術が必要な場合には、例えば、申請書にその理由を記載させるなどの方策をとること。」とされており、長期及び頻度の高い施術に対する見直しを行う。
3. 急性又は亜急性の外傷性の負傷に対する施術が支給対象とされていることを踏まえ、受傷初期段階での施術の充実を図る観点からの見直しを行う。

以上の問題について、柔道整復師の業界団体としては以下の通りの考えを持っております。

1. 厚労省のほうから出された資料について、サンプリング方法や調査手法等、データ一元の詳細な情報の提示をお願い致します。尚、グラフについては当方では、

提出資料の通り、同じグラフを百分率で提示（長期及び頻度の多い施術のグラフ）しており、ご指摘を受けている割合が、問題視するような数値ではないと評価しております。

2. 地域格差が残存しているとのことのご指摘ですが、医療費全体の伸び率のデータを始め、多くの調査において様々な要因が起因して地域格差は生じるものと理解しております。よって更なるデータ分析の必要性があると考えております。
3. 長期施術及び頻度が高い施術の問題をご指摘されておりますが、受傷状態や予後により、施術期間及び施術頻度が決定されるものと考えております。長期施術、頻度の高い施術そのものより、必要以上に施術期間の引き伸ばしが行われていないか等の検証が必要であると考えております。よって、この問題は、抜本的な制度の見直しの場で論議させて頂きたいと考えております。
4. 平成22年に会計検査院のご指摘を受け、多部位の請求について遡減率を上げる対策が行われました。その結果、下記の資料の通り十分に是正されていると理解しております。これ以上の厳しい対策は、柔道整復師の所得水準が大きく低下し、死活問題であると認識しております。

### 〈会計検査院と厚生労働省の調査結果〉

	3 部位以上 の割合※1	長期施術※2	頻度が多い施術※3
会計検査院	64.3%	38.5%	28.7%
厚生労働省	43.9%	1.96%	15.9%

※1 会計検査院、3 部位以上、厚生労働省 3 部位

※2 会計検査院、3 ヶ月以上、厚生労働省 6 ヶ月以上

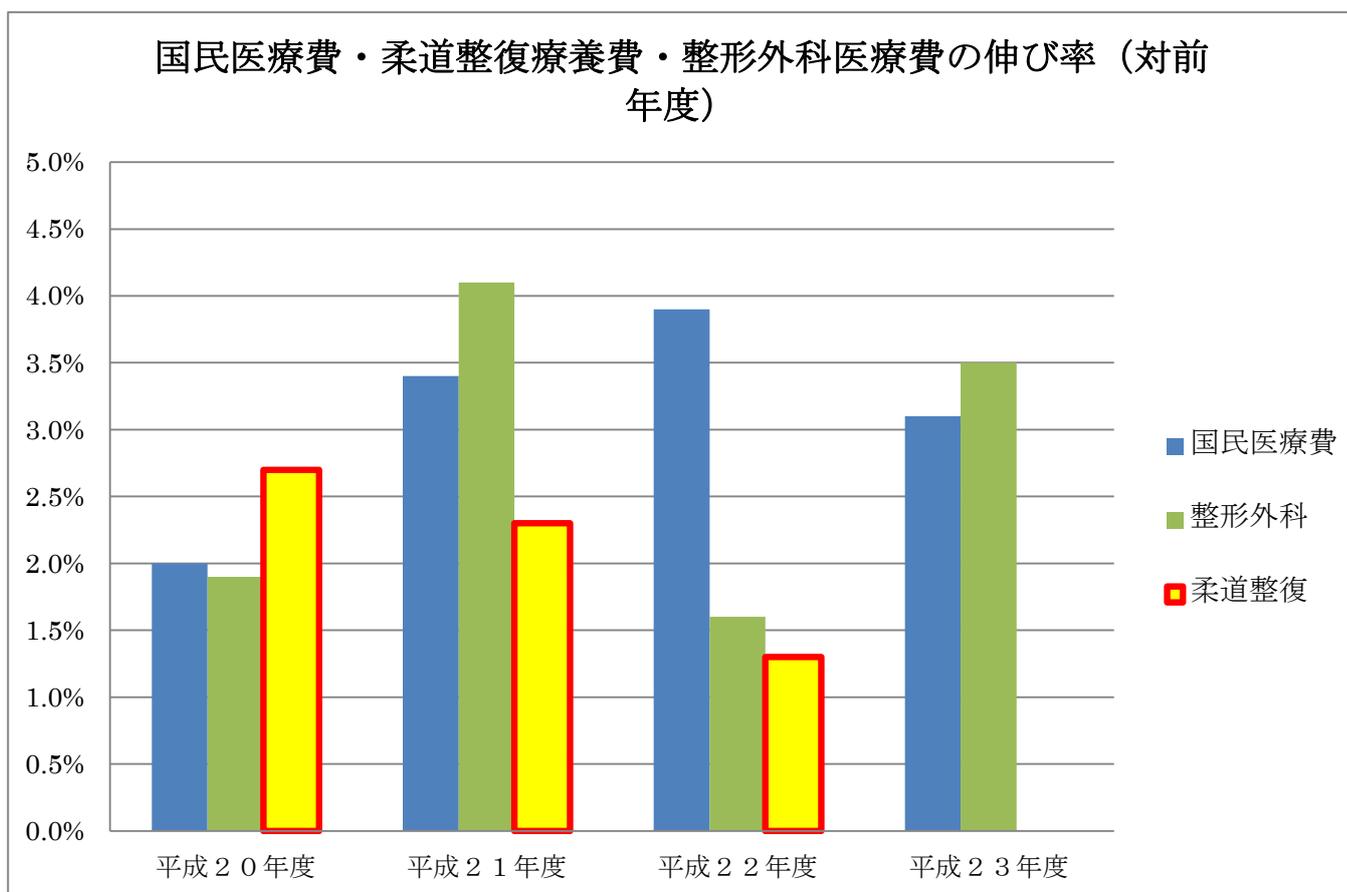
※3 会計検査院、10 回以上/月、厚生労働省、11 回以上/月

## 国民医療費・柔道整復療養費・整形外科医療費の伸び率

伸び率の比較				
	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
<b>国民医療費</b>	2.0%	3.4%	3.9%	3.1%
<b>整形外科</b>	1.9%	4.1%	1.6%	3.5%
<b>柔道整復</b>	2.7%	2.3%	1.3%	未確定

〈※国民医療費・柔道整復療養費の伸び率：第53回社会保障審議会医療保険部会配付資料〉

〈※整形外科医療費の伸び率・平成23年度の数字：厚生省保健局調査課 MEDIAS〉

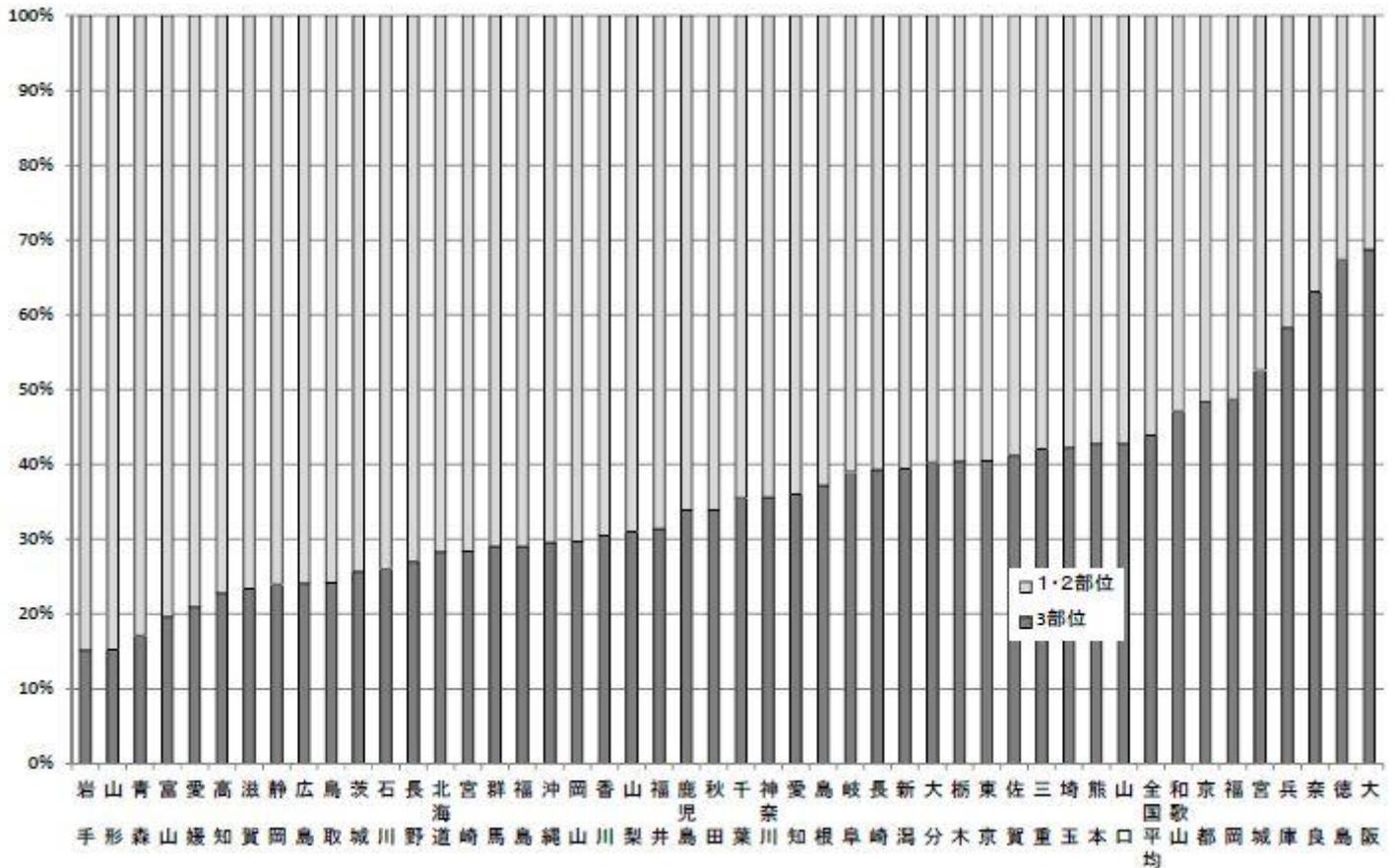


〈※国民医療費・柔道整復療養費の伸び率：第53回社会保障審議会医療保険部会配付資料〉

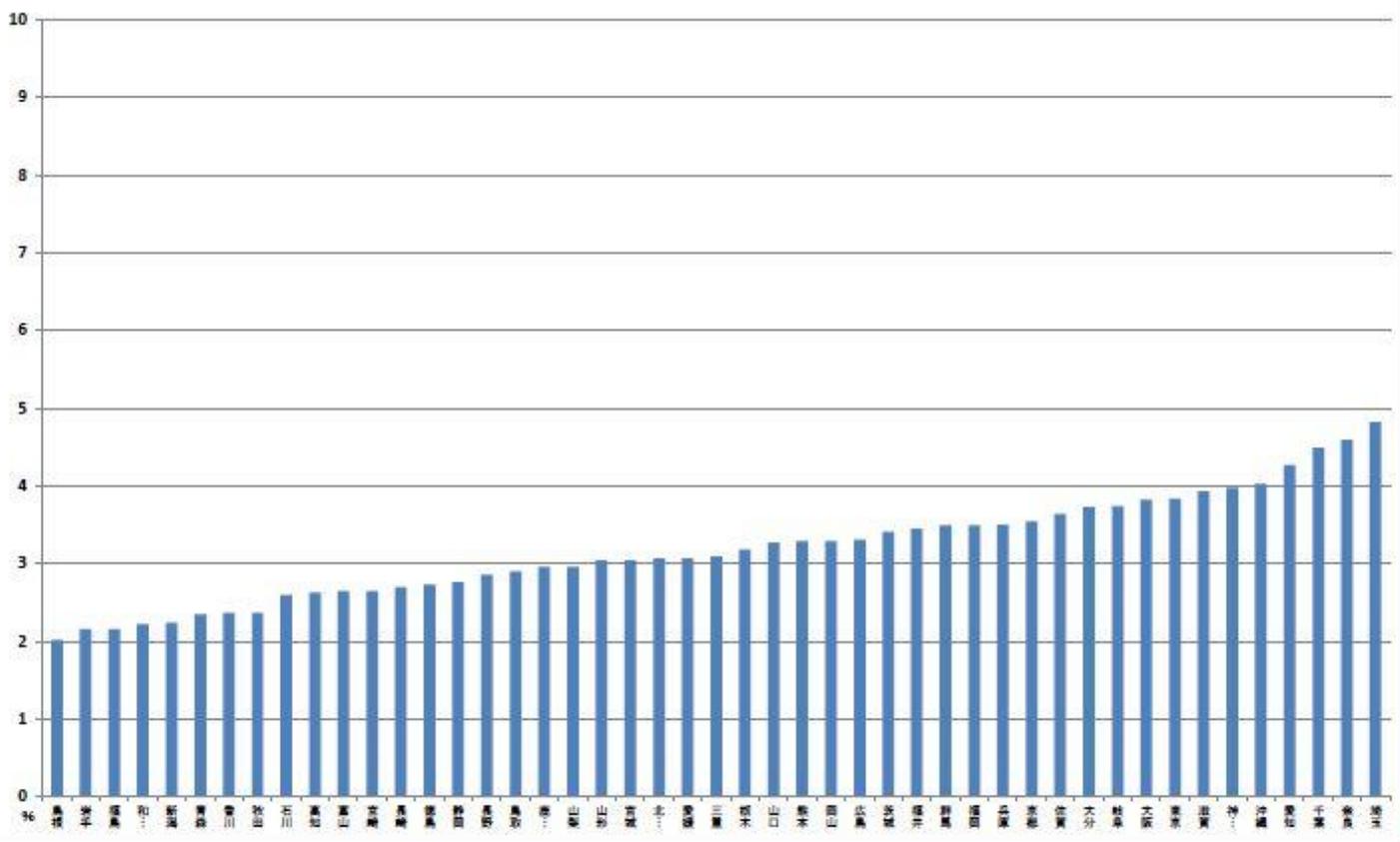
〈※整形外科医療費の伸び率・平成23年度の数字：厚生省保健局調査課 MEDIAS〉

# 參考資料

柔道整復療養費 都道府県別の請求部位数の分布  
 (平成22年度調査と平成23年度調査の平均値)

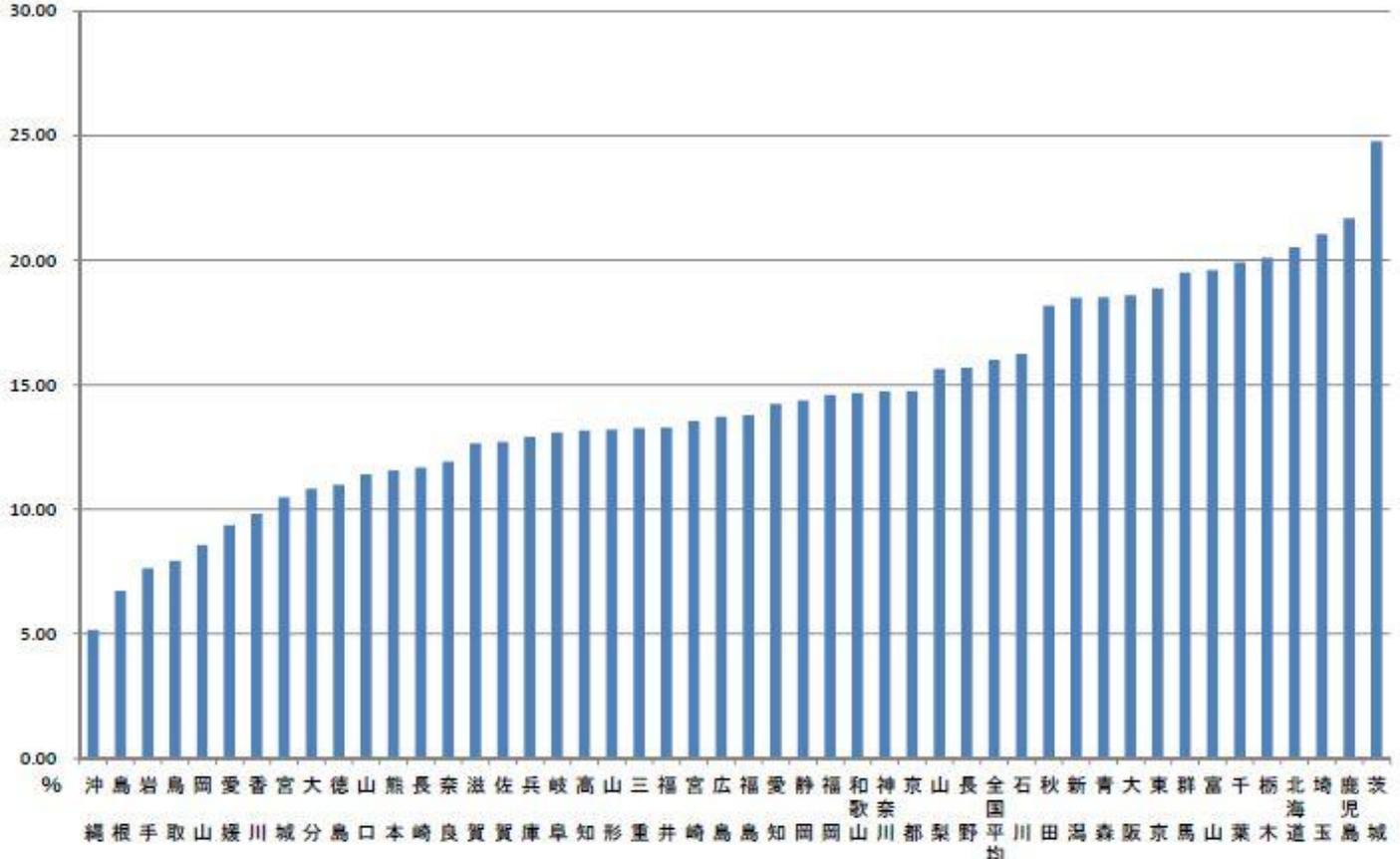


医療費伸び率

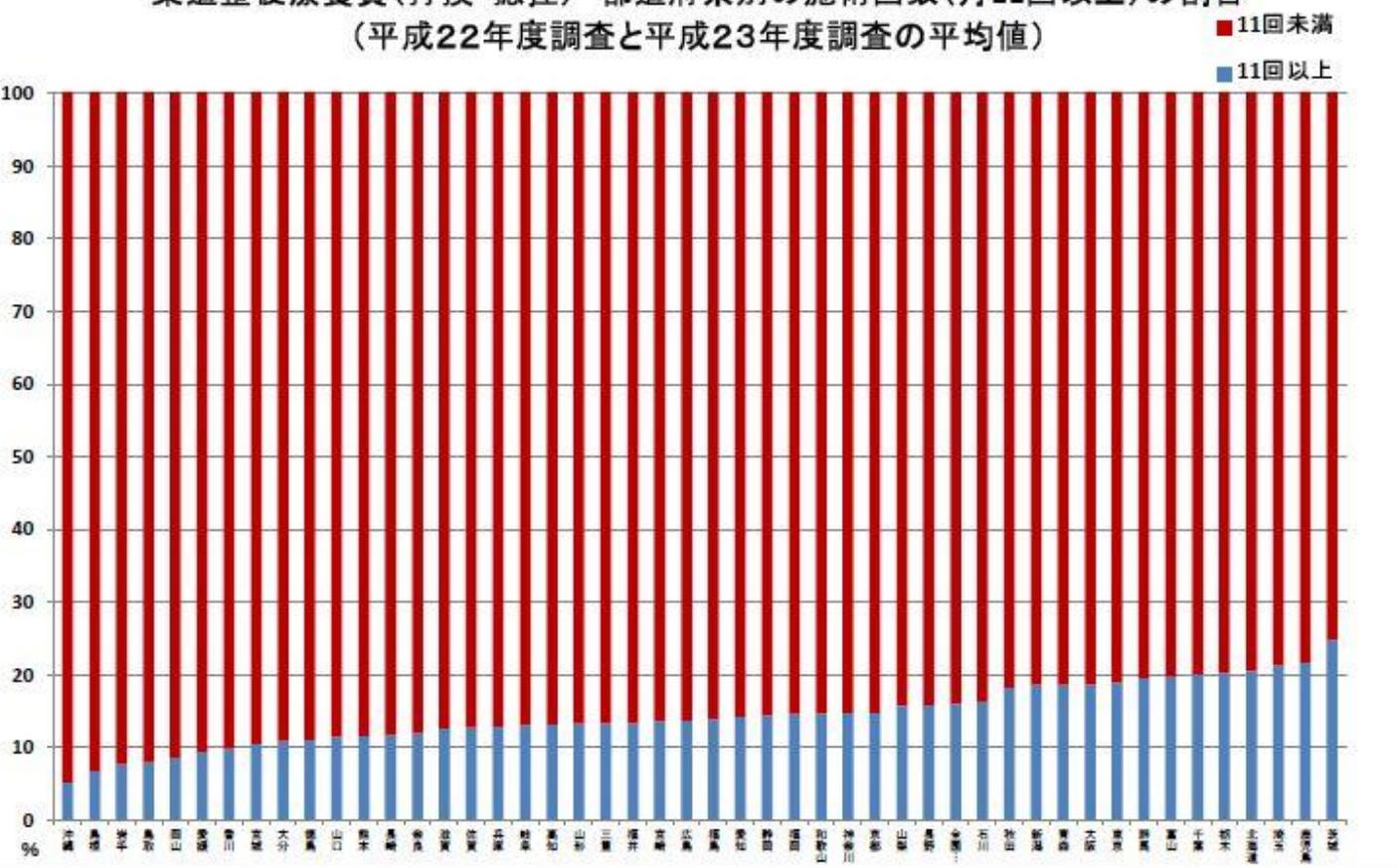




柔道整復療養費(打撲・捻挫) 都道府県別の施術回数(月11回以上)の割合  
(平成22年度調査と平成23年度調査の平均値)



柔道整復療養費(打撲・捻挫) 都道府県別の施術回数(月11回以上)の割合  
(平成22年度調査と平成23年度調査の平均値)



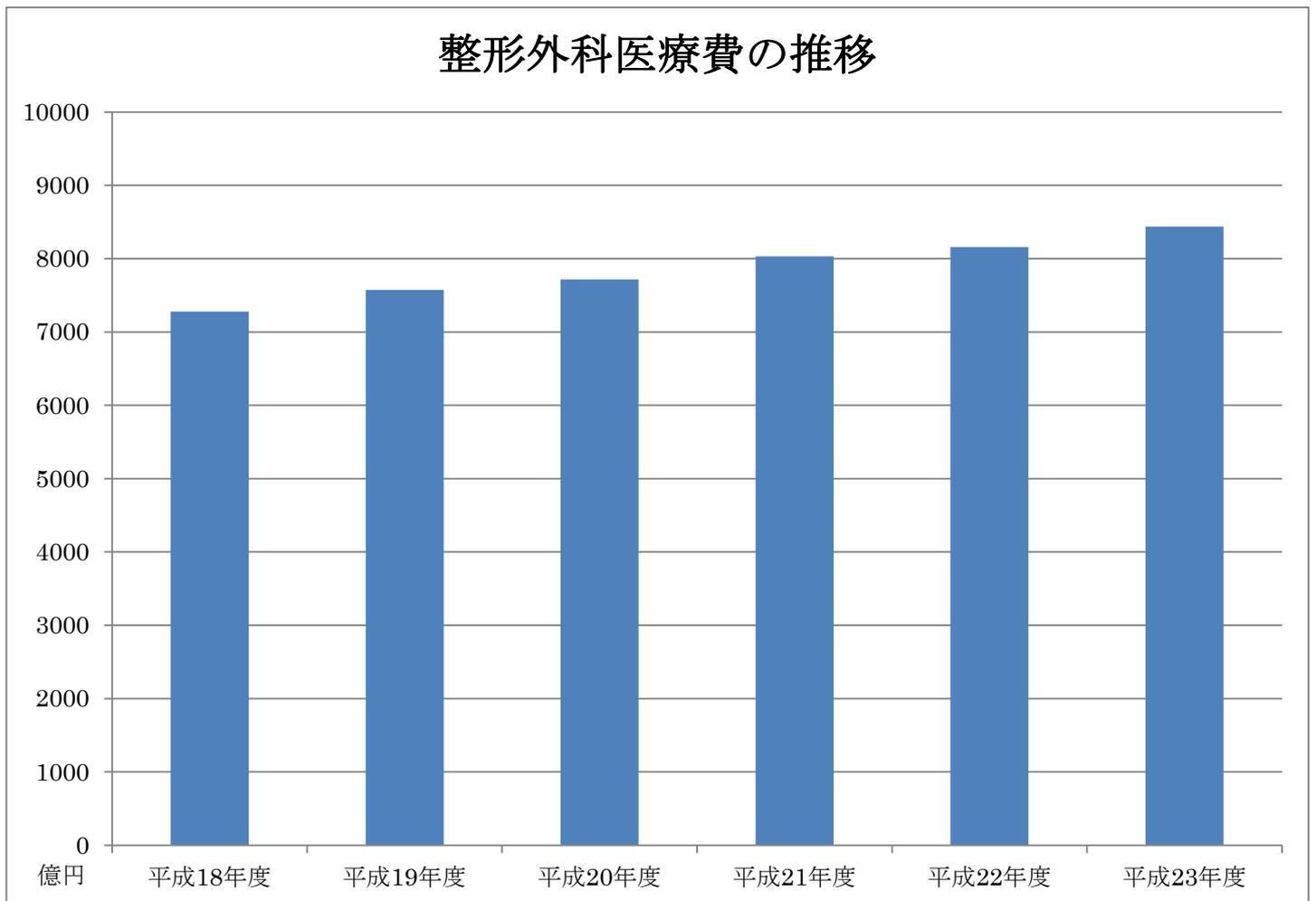
診療科別医療費の伸び率（対前年度比）

（単位：％）

	内科	小児科	外科	整形外科	皮膚科	産婦人科	眼科	耳鼻 咽喉科
平成 18 年度	0.4	2.3	▲ 3.1	1.2	▲ 1.1	▲ 0.9	▲ 3.7	1.5
平成 19 年度	2.2	▲ 2.4	▲ 0.3	4.1	0.1	0.5	1.0	0.9
平成 20 年度	▲ 0.7	2.4	▲ 2.4	1.9	2.5	▲ 0.2	1.6	1.7
平成 21 年度	2.7	▲ 0.2	0.7	4.1	0.3	▲ 2.3	0.7	▲ 2.0
平成 22 年度	0.9	2.5	▲ 3.0	1.6	2.1	0.8	1.9	6.3
平成 23 年度	1.5	1.9	▲ 0.1	3.5	2.5	▲ 0.3	1.5	▲ 0.6

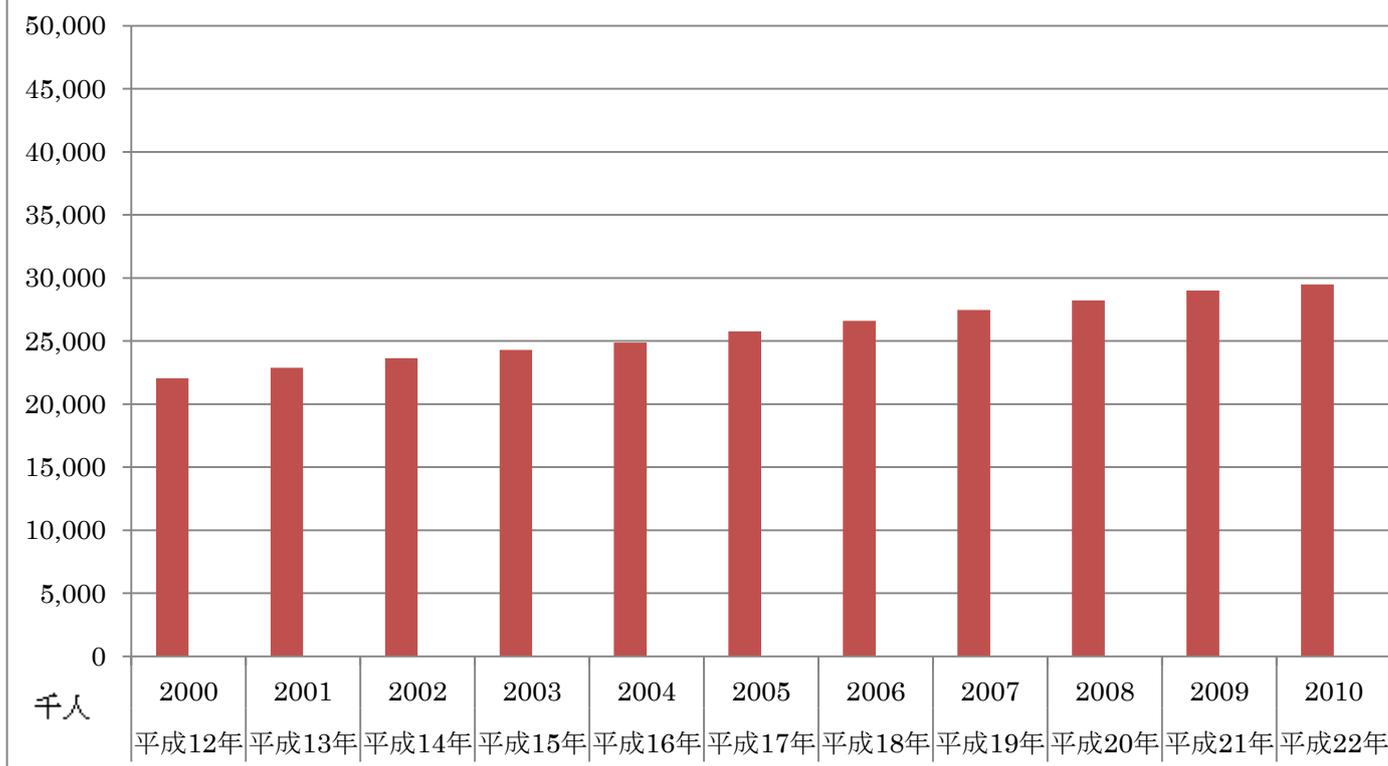
〈厚生労働省の資料より抜粋〉

### 整形外科医療費の推移



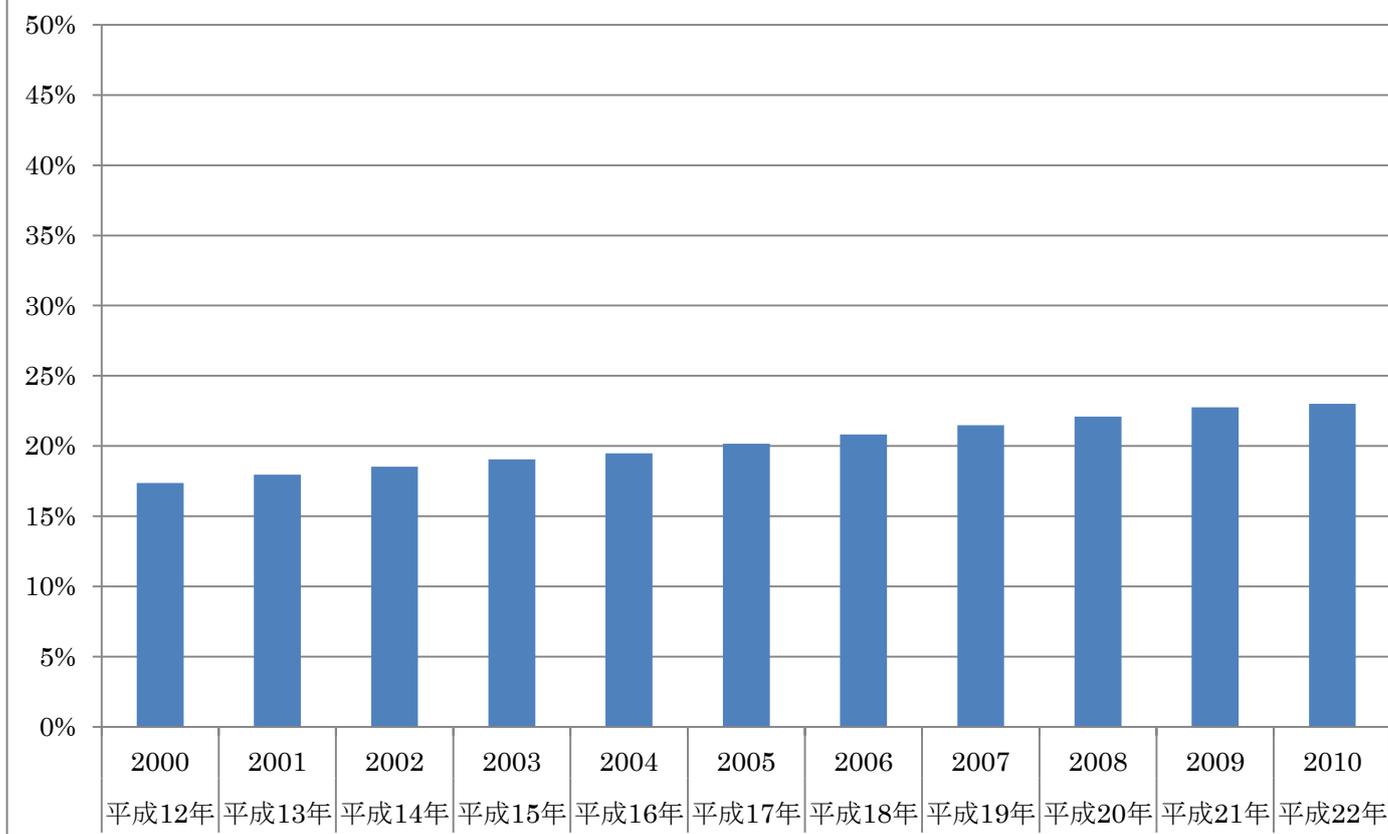
〈厚生労働省の資料より抜粋〉

## 65歳以上の人口推移



〈厚生労働省の資料より抜粋〉

## 65歳以上の人口割合の推移



〈厚生労働省の資料より抜粋〉